

2023年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2023年7月12日

上場会社名 株式会社アイドマ・ホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 7373 URL <https://www.aidma-hd.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 三浦 陽平  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 阿部 光良 (TEL) 03(5985)8290  
 四半期報告書提出予定日 2023年7月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年8月期第3四半期の連結業績(2022年9月1日~2023年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年8月期第3四半期	6,630	53.4	2,008	36.2	2,019	34.1	1,193	21.7
2022年8月期第3四半期	4,322	67.2	1,474	106.7	1,505	110.9	980	109.5

(注) 包括利益 2023年8月期第3四半期 1,207百万円(23.1%) 2022年8月期第3四半期 980百万円(109.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年8月期第3四半期	78.48	75.89
2022年8月期第3四半期	64.65	62.37

(注) 当社は、2021年10月13日開催の取締役会決議により、2021年12月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年8月期第3四半期	8,706	5,223	60.0
2022年8月期	6,519	4,015	61.6

(参考) 自己資本 2023年8月期第3四半期 5,222百万円 2022年8月期 4,015百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年8月期	—	0.00	—	—	—
2023年8月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年8月期の連結業績予想(2022年9月1日~2023年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,020	45.6	2,200	34.2	2,210	37.5	1,300	25.2	85.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年8月期3Q	15,225,760株	2022年8月期	15,193,060株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2023年8月期3Q	112株	2022年8月期	92株
------------	------	----------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年8月期3Q	15,210,428株	2022年8月期3Q	15,174,180株
------------	-------------	------------	-------------

(注) 当社は、2021年12月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

#### (1) 財政状態及び経営成績の状況

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況がワクチン接種の拡大等により徐々に緩和されつつあるものの、ロシア・ウクライナ情勢の影響により依然として予断を許さない状況となっております。

当社グループを取り巻く事業環境としましては、テレワークが浸透し、就労の多様化が徐々に進展する一方で、企業における人手不足はますます深刻な状況となっております。

このような状況の下、当社グループは、中小企業を中心に営業リソース不足が深刻化している環境を、アウトソーシング拡大のビジネスチャンスとして捉え、主力サービスのセールス・プラットフォームサービスを中心とし、積極的にワーク・イノベーション事業の展開を推進してまいりました。その結果、在宅ワークが定着化した環境下におけるオンラインセールスの手法を必要とする多くの中小、中堅企業からご発注を頂くことになりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は6,630,323千円（前年同期比53.4%増）、営業利益は2,008,098千円（同36.2%増）、経常利益は2,019,007千円（同34.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,193,687千円（同21.7%増）となりました。

なお、当社グループは、ワーク・イノベーション事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、8,706,019千円となり、前連結会計年度末に比べ2,186,384千円の増加となりました。

当第3四半期連結会計期間末における流動資産合計は、5,797,822千円となり、前連結会計年度末に比べ1,223,893千円の増加となりました。これは主に、営業活動による収入等により現金及び預金が913,057千円増加したこと等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における固定資産合計は、2,908,197千円となり、前連結会計年度末に比べ962,491千円の増加となりました。これは主に、株式会社アドラスト及び株式会社メイクブイ・ホールディングスを新規連結したこと等に伴い、のれんが667,047千円増加したこと等によるものであります。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、3,482,725千円となり、前連結会計年度末に比べ978,657千円の増加となりました。

当第3四半期連結会計期間末における流動負債合計は、3,228,642千円となり、前連結会計年度末に比べて741,088千円の増加となりました。これは主に、未払金が89,262千円減少したものの、未払法人税等が634,556千円増加したこと等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における固定負債合計は、254,082千円となり、前連結会計年度末に比べ237,568千円の増加となりました。これは主に、株式会社アドラスト及び株式会社メイクブイ・ホールディングスを新規連結したこと等に伴い、長期借入金が224,174千円増加したこと等によるものであります。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、5,223,294千円となり、前連結会計年度末に比べ1,207,727千円の増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金1,193,687千円の増加等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年8月期の連結業績予想につきましては、2022年10月14日に公表いたしました連結業績予想を修正しております。詳しくは、本日別途公表いたしました「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,310,064	5,223,121
売掛金	301,835	535,934
有価証券	-	10,000
その他	69,905	228,328
貸倒引当金	△107,876	△199,561
流動資産合計	4,573,929	5,797,822
固定資産		
有形固定資産	73,154	54,885
無形固定資産		
ソフトウェア	55,833	42,273
のれん	386,500	1,053,548
顧客関連資産	136,083	118,333
無形固定資産合計	578,417	1,214,155
投資その他の資産		
投資有価証券	901,095	978,886
繰延税金資産	323,210	343,646
その他	69,827	316,623
投資その他の資産合計	1,294,133	1,639,156
固定資産合計	1,945,705	2,908,197
資産合計	6,519,634	8,706,019

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	239,408	242,143
短期借入金	350,000	350,000
1年内返済予定の長期借入金	1,500	47,936
未払法人税等	80,833	715,389
未払金	236,658	147,395
未払費用	129,377	171,870
契約負債	1,240,759	1,215,735
その他	209,017	338,171
流動負債合計	2,487,553	3,228,642
固定負債		
長期借入金	13,125	237,299
資産除去債務	3,389	16,783
固定負債合計	16,514	254,082
負債合計	2,504,068	3,482,725
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,075,042	1,075,201
資本剰余金	1,072,776	1,072,935
利益剰余金	1,851,457	3,045,144
自己株式	△192	△287
株主資本合計	3,999,083	5,192,994
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,009	29,854
その他の包括利益累計額合計	16,009	29,854
新株予約権	473	445
純資産合計	4,015,566	5,223,294
負債純資産合計	6,519,634	8,706,019

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年9月1日 至 2022年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年5月31日)
売上高	4,322,392	6,630,323
売上原価	910,967	1,692,851
売上総利益	3,411,424	4,937,472
販売費及び一般管理費	1,937,227	2,929,373
営業利益	1,474,196	2,008,098
営業外収益		
受取利息	21	22
助成金収入	-	3,536
違約金収入	25,826	-
償却債権取立益	5,448	9,311
その他	986	3,581
営業外収益合計	32,283	16,452
営業外費用		
支払利息	1,335	1,468
シンジケートローン手数料	-	2,513
その他	16	1,561
営業外費用合計	1,352	5,543
経常利益	1,505,127	2,019,007
特別利益		
投資有価証券売却益	-	9,773
特別利益合計	-	9,773
税金等調整前四半期純利益	1,505,127	2,028,781
法人税、住民税及び事業税	278,410	843,592
法人税等調整額	245,725	△8,498
法人税等合計	524,136	835,094
四半期純利益	980,991	1,193,687
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	980,991	1,193,687



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年9月1日 至 2022年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年5月31日)
四半期純利益	980,991	1,193,687
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	-	13,844
その他の包括利益合計	-	13,844
四半期包括利益	980,991	1,207,531
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	980,991	1,207,531
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。